東大生態調和農学機構周辺地区　地区整備計画（概要）　都市計画道路３・４・９号保谷東村山線【北側】

【北キャンパス地区】

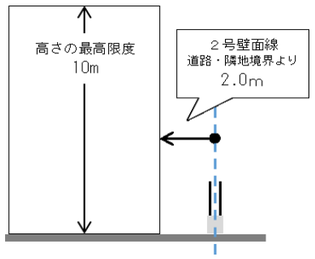
≪建築物等の用途の制限≫

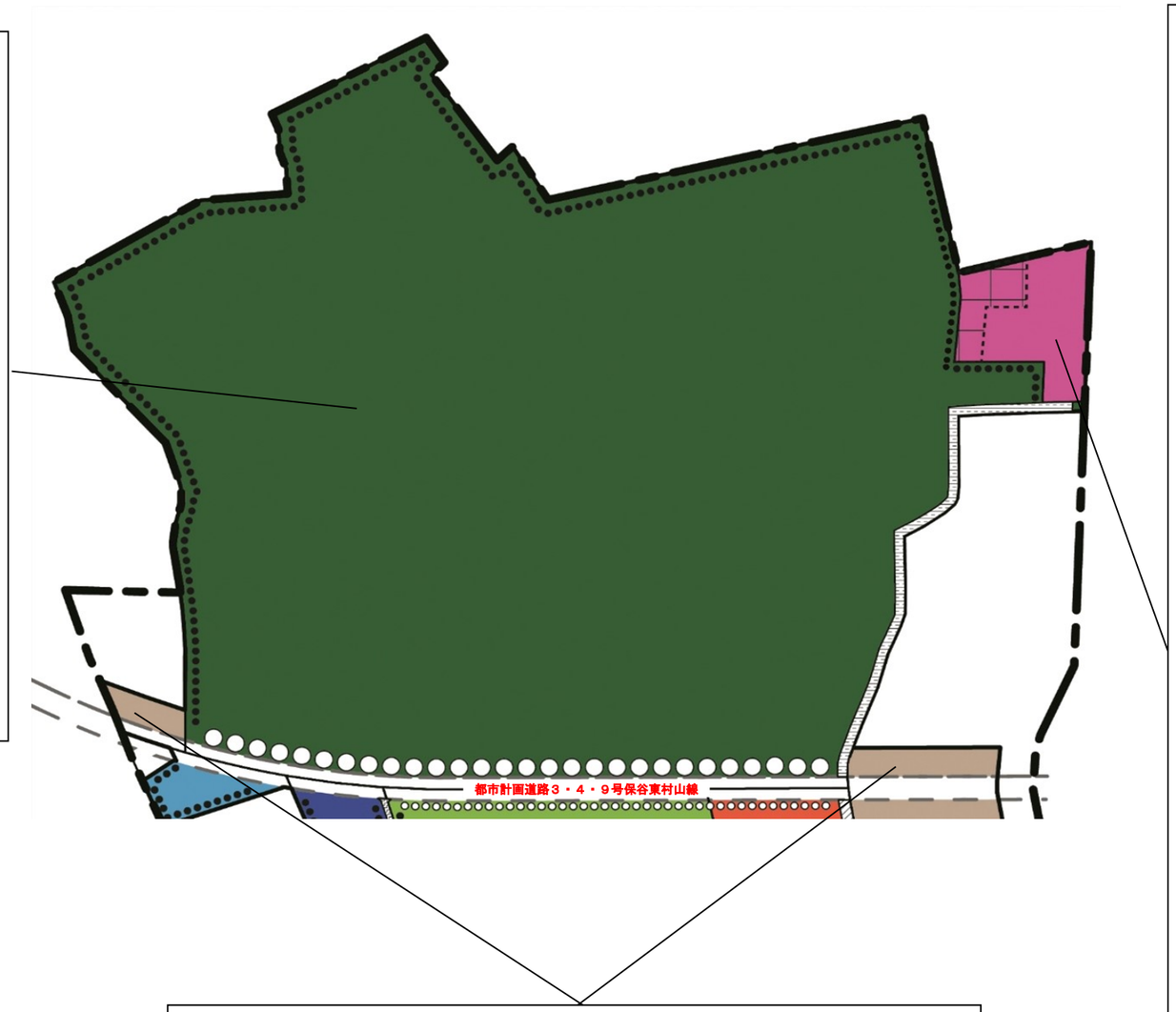
次に掲げる建築物以外の建築物は建築できません。

1　大学、高等専門学校、専修学校その他これらに類するもの
2　公益上必要な建築物
3　前２号に掲げる建築物に附属するもの
4　大学のキャンパス運営に必要な建築物で市長がやむを得ないと認めたもの

≪壁面の位置の制限：２号壁面線≫

≪高さの最高限度：10m≫





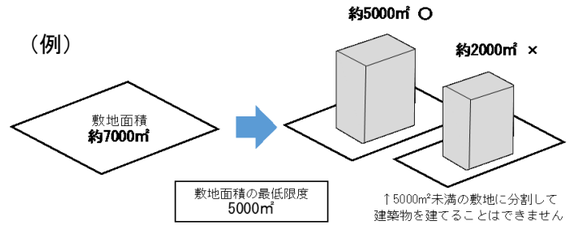
【新街区Ｃ地区】

≪建築物等の用途の制限≫

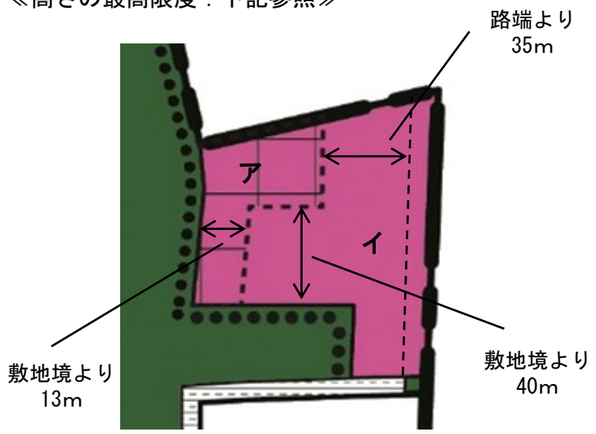
次に掲げる建築物は建築できません。

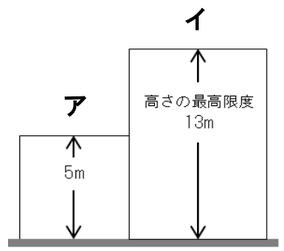
1　住宅
2　兼用住宅
3　共同住宅、寄宿舎、下宿
4　神社、寺院、教会その他これらに類するもの
5　公衆浴場

≪敷地面積の最低限度：5000㎡≫



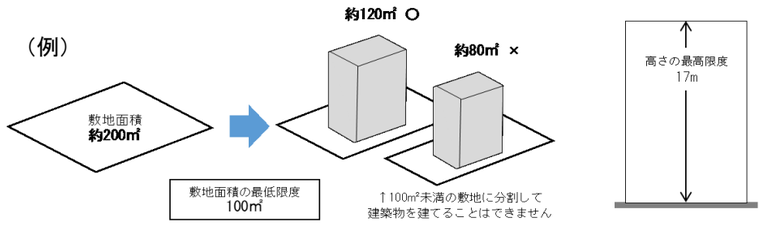
≪高さの最高限度：下記参照≫





【沿道型中層住宅Ｉ地区】

≪敷地面積の最低限度：100㎡≫　　≪高さの最高限度：17m≫



地　区　施　設	
	公園
○○○○○	緩衝緑地１号　幅員10m（概　略　位　置）
○○○○○○○○○○	緩衝緑地２号　幅員5m（概　略　位　置）
	区画道路１号　幅員7.5m
	区画道路２号　幅員6.5m
	区画道路３号　幅員7.5m
	歩行者専用通路１号 幅員4.0m
	歩行者専用通路２号 幅員2.5m
壁面の位置の制限	
■■■■■■■■■	１号壁面線（道路・隣地境界線より1.0m）
●●●●●●●●●	２号壁面線（道路・隣地境界線より2.0m）

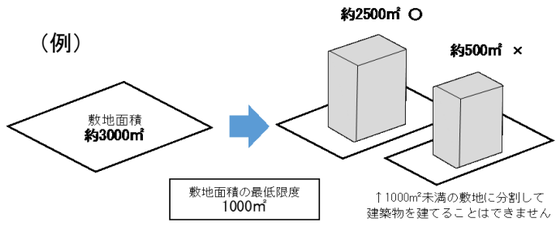
※「建築物等の形態又は色彩その他の意匠の制限」、「垣又は柵の構造の制限」及びその他の建築物等に関する事項の詳細については、計画書をご確認ください。

東大生態調和農学機構周辺地区　地区整備計画（概要）　都市計画道路３・４・９号保谷東村山線【南側】

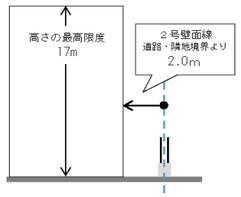
【新街区Ｅ・Ｆ地区】

≪敷地面積の最低限度：Ｅ2000㎡、Ｆ1000㎡≫

（例）



≪高さの最高限度：17m≫



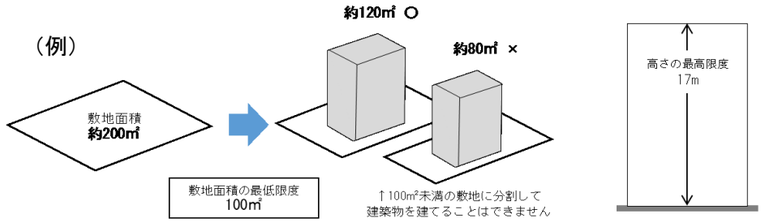
≪壁面の位置の制限：２号壁面線≫

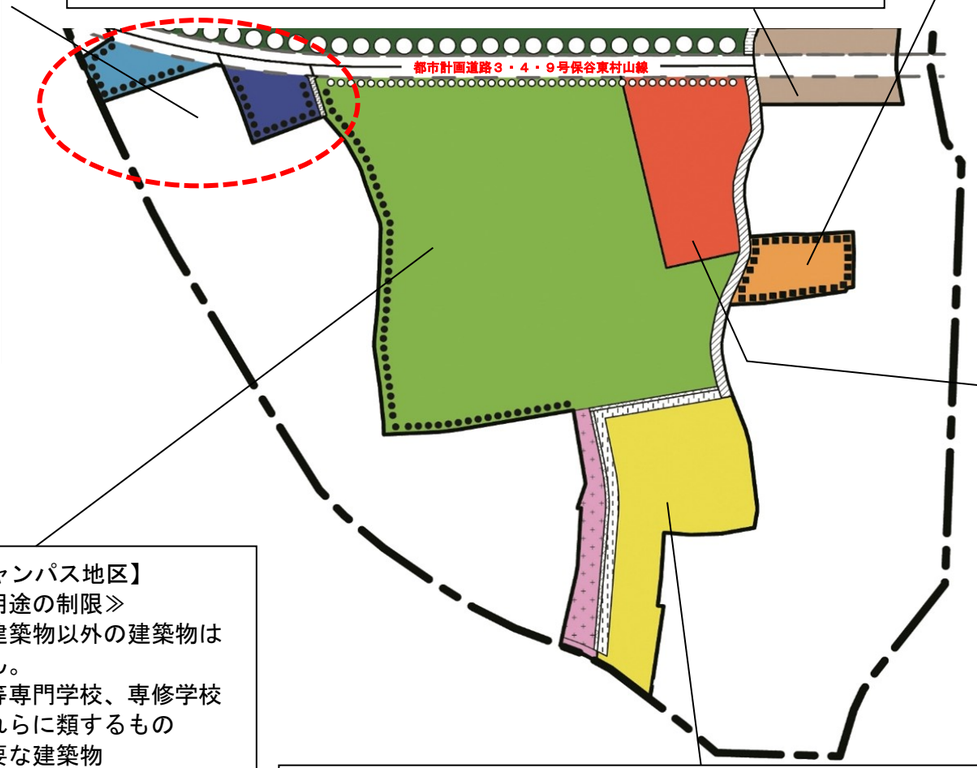
≪建築物の緑化率の最低限度≫

【沿道型中層住宅Ｉ地区】

≪敷地面積の最低限度：100㎡≫　≪高さの最高限度：17m≫

（例）

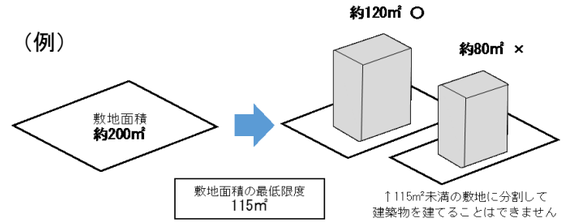




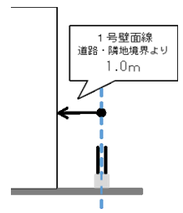
【新街区Ｂ地区】

≪敷地面積の最低限度：115㎡≫

（例）



≪壁面の位置の制限：１号壁面線≫
※新街区Ｂ地区の敷地境界及び
道路境界のみ



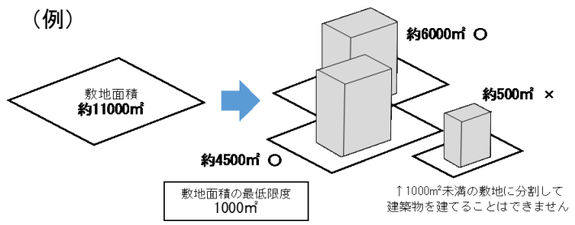
【新街区Ｄ地区】

≪建築物等の用途の制限≫
次に掲げる建築物は建築できません。

1　住宅
2　兼用住宅
3　共同住宅、寄宿舎、下宿
（ただし、高齢者、障害者等が生活上の援助等を受けながら共同生活を営む施設を除きます。）
4　神社、寺院、教会その他これらに類するもの
5　公衆浴場
6　ボーリング場、スケート場、水泳場
その他これらに類する運動施設
7　ホテル又は旅館
8　自動車教習所
9　畜舎

≪敷地面積の最低限度：1000㎡≫

（例）



≪高さの最高限：17m≫

地　区　施　設	
	公園
○○○○○	緩衝緑地１号　幅員10m（概　略　位　置）
○○○○○○○○○○	緩衝緑地２号　幅員5m（概　略　位　置）
	区画道路１号　幅員7.5m
	区画道路２号　幅員6.5m
	区画道路３号　幅員7.5m
	歩行者専用通路１号 幅員4.0m
	歩行者専用通路２号 幅員2.5m
壁面の位置の制限	
■■■■■■■■■	１号壁面線（道路・隣地境界線より1.0m）
●●●●●●●●●	２号壁面線（道路・隣地境界線より2.0m）

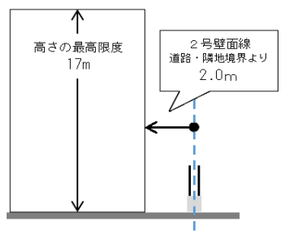
※「建築物等の形態又は色彩その他の意匠の制限」、「垣又は柵の構造の制限」及びその他の建築物等に関する事項の詳細については、計画書をご確認ください。

【南キャンパス地区】

≪建築物等の用途の制限≫
次に掲げる建築物以外の建築物は建築できません。

1　大学、高等専門学校、専修学校その他これらに類するもの
2　公益上必要な建築物
3　前２号に掲げる建築物に附属するもの
4　大学のキャンパス運営に必要な建築物で市長がやむを得ないと認めたもの

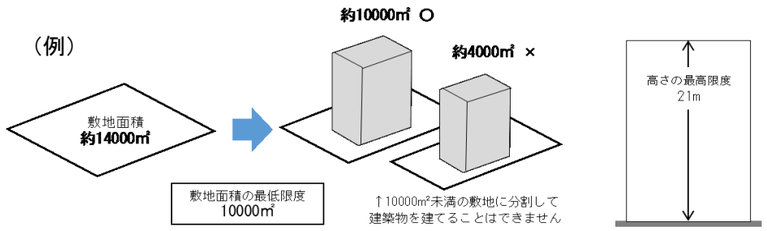
≪壁面の位置の制限：２号壁面線≫
≪高さの最高限度：17m≫



【新街区Ａ地区】

≪建築物等の用途の制限≫
次に掲げる建築物は建築できません。

1　住宅　　2　兼用住宅　　3　共同住宅、寄宿舎、下宿
4　神社、寺院、教会その他これらに類するもの　　5　公衆浴場

≪敷地面積の最低限度：10000㎡≫　≪高さの最高限：21m≫

（例）